

足がすっきり

空気と振動で爽快リフレッシュ!!

この度は、お買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。お読みになった後は大切に保管してください。

安全上のご注意

警告 誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 誤った取扱をすると、人が傷害(※1)を負ったり、物的損害(※2)の発生が想定される内容を示します。

※1・傷害とは、治癒に入院や長期の通院等を要しない、ケガや感電等をさします。
※2・物的損害とは、家屋や家財および家畜やペットにかかる拡大損害を示します。

	禁止(してはいけないこと)を示します。		強制(必ずすること)を示します。
--	---------------------	--	------------------

△ 警告

分解禁止 絶対に分解・修理・改造は行わない。
※製品の故障、感電や思わぬケガに繋がるおそれがあります。

禁止 子供等取扱に不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない。※思わぬケガの原因となります。

△ 注意

禁止 本製品を本来の使用目的以外には使用しない。
子供の手の届く場所に保管しない。
乾電池の代用として充電式電池を使用しない。
※思わぬケガや製品の故障の原因となります。
新しい電池と古い電池や、種類の異なる電池は併用しない。
※思わぬケガや製品の故障の原因となります。
破損したら使用しない。
不安定な場所で使用しない。
傷等がある肌には使用しない。

強制 長期間使用しない場合は、電池を抜いて保管する。
体調に異変を感じたらすぐに使用を中止する。
お手入れの際、必ず本体から電池を抜く。
使用時間の目安を守る。1日の使用時間の目安は約10分間を2回です。

ぬれ手禁止 濡れた手で電池の交換は行わない。
※製品の故障、感電の原因となります。

水濡れ禁止 本体を水につけたり、水をかけたりしない。
※思わぬケガや製品の故障の原因となります。
絶対に水気のある場所、水がかかる可能性のある場所で使用しない。

使用上のご注意 この内容を守らないと、製品の動作に問題が生じたり本体の故障や劣化に繋がります。

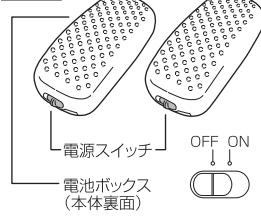
- 本体の上から力を加えないで下さい。また、ご使用の際は足の裏が床に接触しないようご注意下さい。
- 本製品を装着する際は座った状態で着用して下さい。
- 本製品を装着した状態で、立ち上がったり歩行したりしないで下さい。
- 高温になる場所、直射日光の当たる場所への放置・保管はおやめ下さい。
- 落とす・ぶつける等、製品本体に強い衝撃を与えないで下さい。
- お手入れの際に、シンナー・ベンジン・等の揮発性有機溶剤のご使用はおやめ下さい。
- この製品は一般家庭用です。業務用でのご使用はご遠慮下さい。

仕様

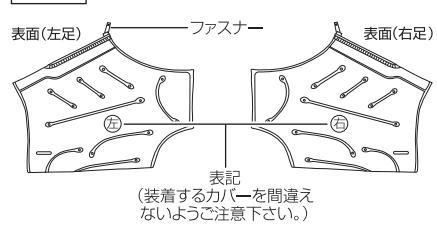
寸 法	本体:約W11×D4.5×H3cm カバー:約W24×H18cm(平置き)		
重 量	約230g	材 質	PVC PP EVA ナイロン
電源方式	乾電池式:単3形アルカリ乾電池4本使用(別売)		
使用時間	1日:約10分間を2回	適応サイズ	約22~28cm

各部名称

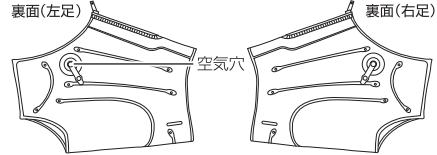
本体



カバー



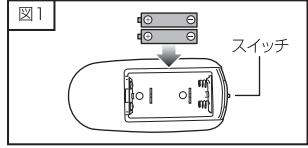
エアーポンプ



電池のセット

- 本体は2つあります。単3形乾電池を計4本用意して下さい。(別売)

- ①電池ボックスのフタを開けます。
- ②本体のスイッチがOFFになっている事を確認し新しい単3形アルカリ乾電池2本(別売)を+、-の向きに気をつけてセットします。
(図1参照)
- ③電池ボックスのフタを元に戻します。



使用方法

※必ず安定した場所でご使用下さい。

※本製品を装着する際は座った状態で着用して下さい。

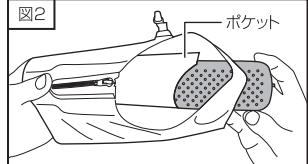
※本製品を装着した状態で、立ち上がりがたり歩行したりしないで下さい。本体の故障の原因に繋がりますのでご注意下さい。

※本体の上から力を加えないで下さい。故障の原因に繋がります。また、上から力を加えると構造上振動を感じなくなる為、ご使用の際は足の裏が地面に接触しないようご注意下さい。



- ①本体をカバーのポケットにセットします。
(図2参照)

※本体に右左用はありません。
※本体上面の凸が内側に、スイッチは外側にくるようセットします。



- ②カバーのファスナーを開けます。

- ③カバーにつま先から足を入れます。(図3参照)

※装着できる足のサイズは約22~28cmです。足が小さくカバーとの間にすき間ができる場合は、靴下等をはいて調節し装着して下さい。

※カバーには右足用・左足用があります。装着する際に間違いないようご注意下さい。
(各部名称参照)



- ④カバーのファスナーを閉めます。

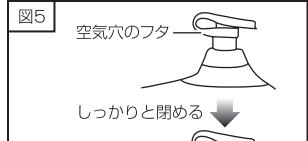
- ⑤空気穴にエアーポンプを差し込み、プッシュして空気を入れます。(図4参照)

※空気は入れすぎないようにご注意下さい。
本体の故障の原因に繋がります。



- ⑥空気穴のフタを閉めます。(図5参照)

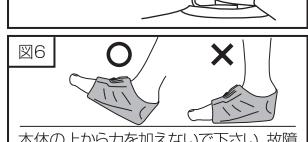
※空気穴のフタはしっかりと閉めて下さい。



- ⑦本体のスイッチをONに合わせ、電源を入れます。

⇒本体が振動します。

※本体の上から力を加えないで下さい。また、ご使用の際は足の裏が床に接触しないようご注意下さい。(図6参照)



※使用時間の目安はお守り下さい。1日の使用時間の目安は約10分間を2回です。

お手入れ方法

※本体は防水ではありません。本体を水につけたり、水をかけたりしないで下さい。
※必ず本体から電池を抜いて下さい。

- 本体とカバーを水で濡らして固く絞った布等で拭いて下さい。